

厚生労働省委託事業

共催 AMR臨床リファレンスセンター  
公益社団法人 日本歯科医師会



# AMR対策 歯科臨床セミナー

日本では、抗菌薬は外来で多く使用されています。中でも広域抗菌薬の使用量が多く、また不適切な使用がしばしば指摘されています。2016年に策定された薬剤耐性(AMR)対策アクションプランでは、抗菌薬適正使用の推進が取り組みの柱の一つになっており、取り組みが進められています。

歯科診療においても、抗菌薬を必要なときに適切な形で使用し、薬剤耐性菌を極力生じさせないような取り組みが重要です。また歯科診療では体液曝露の機会が多く、適切な感染対策が求められます。今回のセミナーでは、歯科診療に携わる医療従事者に、AMRの現状を説明するとともに、歯科領域での抗菌薬適正使用や感染対策について、わかりやすく解説します。

多くのみなさまのご参加をお待ちしております。

## 2022年1月30日(日)13:00-15:00

歯科医師会館よりライブ配信

### 1. AMRの現状 —疫学、機序、アクションプランなど—

大曲 貴夫

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院  
AMR臨床リファレンスセンターセンター長

Norio Ohmagari



### 2. 歯科領域における抗菌薬の適正使用

金子 明寛

医療法人社団 松和会 池上総合病院 歯科口腔外科  
口腔感染センター長

Akihiro Kaneko



### 3. 歯科診療における感染対策

小林 隆太郎

日本歯科大学東京短期大学 学長  
日本歯科医学会 総務理事  
一般社団法人 日本歯科医学会連合 専務理事

Ryutaro Kobayashi



# AMR対策歯科臨床セミナー

## 申し込み方法

今回のセミナーは、YouTubeによるライブ配信にて行います。  
参加を希望される方は、以下の方法でお申込みください。  
お申し込みいただいた方に、ライブ配信視聴用のURLをメールにてお送りいたします。

●URL、QRコードから申し込み <https://forms.gle/xPKtUq2Xeb4zvpLx8>

受講希望者は、右のQRコードを読み取るか、  
上記のURLからアクセスしていただき、参加申込アンケートにご回答ください。



ご回答いただいた後、セミナー開催5日前（1月25日（火））に事務局から当日視聴用のURLをメールにて送付いたします。

問合せ先：公益社団法人 日本歯科医師会 情報管理課（TEL:03-3262-9216）

- 日本歯科医師会 生涯研修事業の研修単位が取得できます。  
（事前に申し込まれた方が対象となります。）
- 今回のセミナーは、後日、下記からご視聴いただけます。  
日本歯科医師会▶E-system  
AMR臨床リファレンスセンター▶薬剤耐性(AMR)対策 eラーニングシステム

## 申込締切日

《2022年1月17日(月) 締切》

## セミナー視聴方法

お送りしたライブ配信視聴用のURLよりご視聴ください。

当日の質疑応答に関しては、YouTubeのチャット投稿をご利用ください。

質問は講演中も随時受け付けております。

（質問する場合は事前に各自YouTubeアカウントを作成し、ご自身のアカウントからログインしてください。ライブ配信の視聴画面に表示される「メッセージを入力」から質問を送信できます。

ライブ配信にアクセスが集中している、またネットワーク環境が悪い場合は投稿しづらくなる場合があります）



国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院

**AMR 臨床リファレンスセンター**

Antimicrobial Resistance Clinical Reference Center

(厚生労働省委託事業)